

子どもアドボケイト養成研修 ～子どもの声を聴くために～

アドボケイトとは？

子どもからのSOSなどを受け止め、しっかりおとなに届くように支援し、子どもの権利が保障されるように社会に働きかける**意見表明等支援員**のことです。

自分の気持ちを話しても
聴いてくれないかも…

施設にいる理由を
もっと知りたい…

本当は家に
帰りたい…

アドボケイト/意見表明等支援員は、施設や里親、一時保護所等で暮らす子どもたちの声を聴き、子どもの意見表明を支援し、子どもをエンパワメントする役割です。

本講座は、意見表明等支援員として活動して頂ける方を養成する講座です。また、子どもと関わるお仕事の方にも学びが多い講座となると思います。

子どもの声をもっと大切にされる大分になるよう、第一線で活躍する講師陣と共に学びませんか。**是非とも意見表明等支援員に関心のある方々**のご応募お待ちしております。

主催：大分県・大分大学こども共生共育センター

申込・問い合わせ先：大分大学こども共生共育センター

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

TEL 097-554-6136 FAX 097-554-6124

kenriyogo@oita-u.ac.jp

担当 中尾・白木

令和8年度 子どもアドボケイト養成研修 (応募資格不問 20名程度) 講義+対面演習

オンライン講義 6月28日(日)10時～12時

オンデマンド講義視聴 8月3日(月)まで

対面の演習2日間 8月22日・23日13時～17時

演習会場 大分大学(旦野原)

※6/28初回講義への参加が難しい方は録画映像を視聴することで代替可能です。

※8/22,23対面の演習は、研修修了後に子どもアドボケイト候補生として活動して頂ける方、2日間参加できる方を優先で受付ます。研修参加の可否については、申込締切日以降、担当者からご連絡を差し上げます。

※子どもアドボケイト候補生としての活動は、①活動準備の事前説明会(9月)、②施設訪問(10月～1施設3時間程度)、③活動報告書(訪問毎)・勤務表の提出(勤務月)、④大分大学こども共生共育センターの定例会・テーマ別研修等(毎月)への参加が必要です。3月までに①～④を経験した上で、令和9年4月以降も②～④の活動へ参加を希望する場合は、「子どもアドボケイト」として登録いたします。

講義のみの受講(人数制限無し)

一般市民をはじめ、児童相談所・児童福祉施設職員など専門家の方々に聴講を希望される場合は、オンライン講義のみの受講が可能です。

申込み方法

QRコードから**申込みフォーム**に記入・送信するか、必要事項をメールで送るか、申込み書をFAXしてお申し込みください。詳細は裏面をご確認ください。

<https://forms.gle/tcVvA63e7sXCgVo87>



子どもアドボケイト養成研修プログラム及び申込みについて

○研修プログラム

大項目	科目名	時間	担当
6月28日(日)オンライン Aアドボカシーの目的・意義 Cアドボカシーの過程と必要な技能・技術	オリエンテーション アドボカシーの定義・理念 独立・専門・訪問アドボカシーの概要	10:00~ 12:00	相澤 仁
6月28日(日)～ 8月3日(月) WEB 講義資料ダウンロード オンデマンド視聴 アンケート回答 ※2023年度映像・資料 B権利擁護・児童福祉行政に対する理解 Cアドボカシーの過程と必要な態度・技術 D子どもの多様性への理解 Eアドボカシーの実際	「人権・子どもの権利の理解と子どもの権利擁護」橋本純子 「アドボカシーに関連する制度等」大分県 「各自治体における児童福祉行政の理解(概要編)」大分県 「各自治体における関連制度やアドボカシーの取組(詳細編)」大分県 「アドボカシーの基本的な態度・技術」川瀬信一 「子どもの発達段階に応じたアドボカシー」飯田法子 「多様な子どもの理解とその権利擁護2/子どもの多様性に応じたアドボカシー2」滝口真 「子どもの抱える困難と影響に関する理解」井上登生 「多様な子どもの理解とその権利擁護1/子どもの多様性に応じたアドボカシー1」重永侑紀 「活動する組織の理解」相澤仁 「社会的養護当事者・経験者から見る社会的養護やアドボカシーの現状(概要編)」中村みどり、渡辺睦美 「社会的養護当事者・経験者から見る社会的養護やアドボカシーの現状(詳細編)」中村みどり、渡辺睦美 「自己覚知や内省への理解」川瀬信一		
8月22日(土) Cアドボカシーの過程と必要な技能・技術	「訪問アドボカシーの過程と技術」 大分県における訪問の経過・訪問共通確認事項の説明、活動の流れと留意点：一時保護所訪問／児童養護施設訪問／里親家庭訪問／二豊・はばたき訪問)	13:00~ 17:00	相澤 仁 スタッフ
8月23日(日) Eアドボカシーの実際	「対面演習：ロールプレイ」 アドボカシー活動：一時保護所編／児童福祉施設編／里親家庭編／児童福祉審議会 「困難なケースへの対処」葛藤_養成研修のまとめ」	13:00~ 17:00	相澤 仁 スタッフ

講師一覧

相澤 仁 大分大学子ども共生共育センター センター長・福祉健康科学部 特任教授
(オンデマンド講義の講師 2023年度時点)

川瀬 信一 (一社) 子どもの声からはじめよう 代表理事／橋本 純子 大分県人権・同和保育連絡協議会 事務局長／重永 侑紀 特定非営利活動法人「にじいろ CAP」代表理事／井上 登生 医療法人井上小児科医院 理事長／飯田 法子 大分大学福祉健康科学部 准教授／中村 みどり Children's Views & voices 副代表／渡辺 睦美 全国子どもアドボカシー協議会 理事／滝口 真 大分大学福祉健康科学部 准教授

○申込み (〆切：6月15日)

子どもアドボケイト養成研修申込書

申込者氏名	電話番号
住所	
メールアドレス	
<p>あなたは子どもアドボケイトとして実際に活動を希望しますか？該当する数字に一つ〇をつけてください。</p> <p>1. はい → 以下の①～④にお答えください。 2. 講義受講のみを希望する → 以下の③、④にお答えください。</p> <p>①相談援助・子育て支援等に関して取得した専門資格をお持ちの方はご記入ください。</p> <p>②研修後の子どもアドボケイトの訪問活動について、予定している頻度をお教えてください。 実際の子どもアドボケイトの訪問活動は、午前又は午後、施設等で3時間の活動を行います。 例：月(週)3回程度、平日(週末)2回程度</p> <p>③参加動機(子ども支援等に携わった経験のある方は、下記に必ずご記入ください。)</p> <p>④研修の情報をどのように知りましたか。該当する数字に1つ〇をつけてください。 1. 子どもアドボケイトからの紹介 2. 大学関係者からの紹介 3. 大分県からの紹介 4. 子どもアドボカシーサークルでの紹介 5. 大学HP 6. 大分県HP 7. チラシ 8. その他 ()</p>	

※メールで申し込む場合は、上記の必要事項を記入のうえ表題を「子どもアドボケイト養成研修申込書」とし、大分大学子ども共生共育センター【kenriyogo@oita-u.ac.jp】宛にお送りください。